

Create New Value by



リモートワークをより快適におこなうためのTips

Microsoft TeamsにおけるWeb会議実施時の ネットワークトラフィックを軽減する方法について

2020年4月

株式会社NTTPCコミュニケーションズ

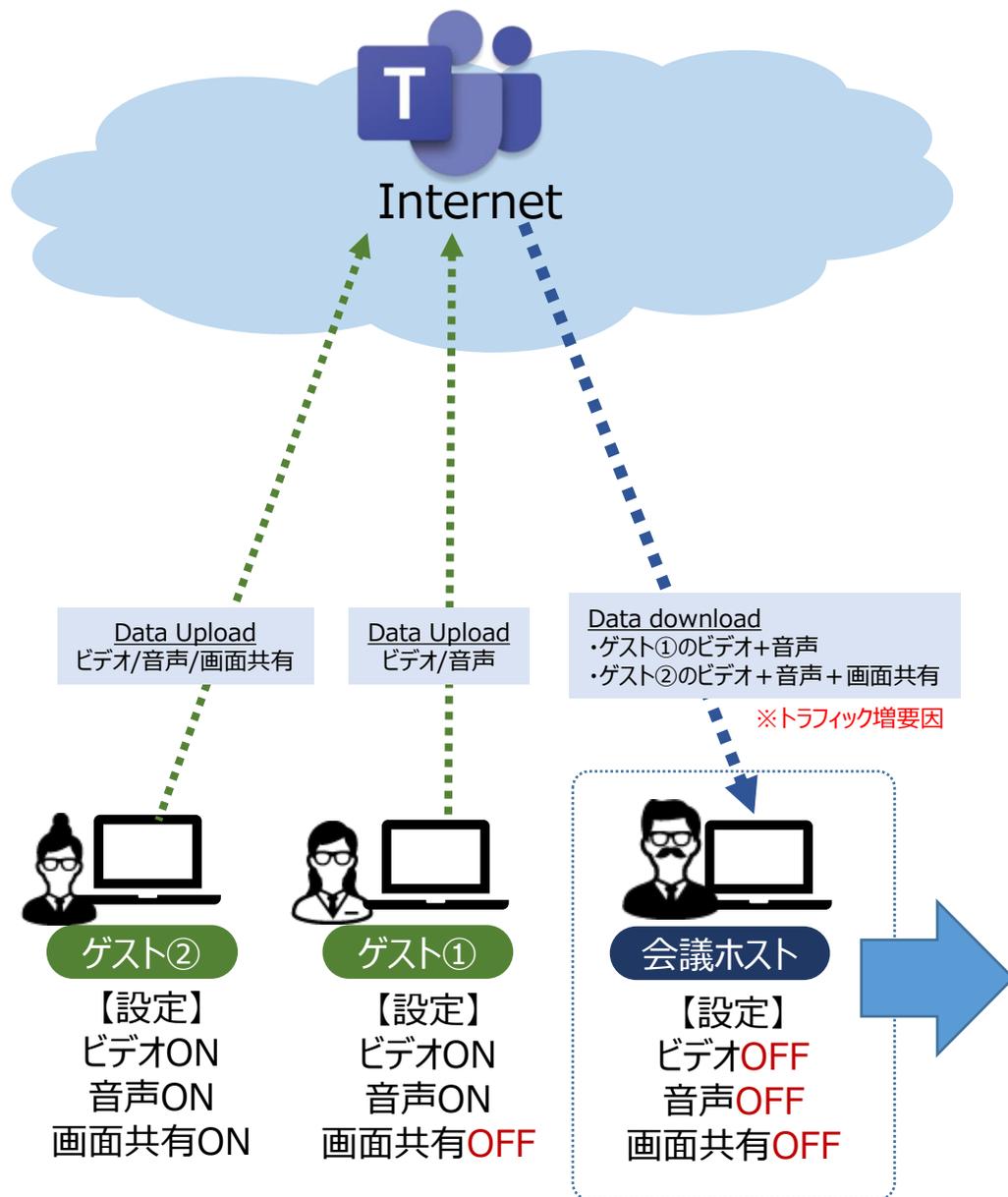


昨今の新型コロナウイルス (COVID-19) の大流行により、在宅勤務を行われる方々が急激に増加した結果、インターネット全体のトラフィックは以前と比べ4割増えている事態となっております。特にトラフィック増大の主な要因として、Web会議需要の急増が要因の1つと考えられます。

今回は、Microsoft Teamsを活用したWeb会議のご利用時において、インターネットのトラフィックを軽減し、リモートワークを快適にするためのTipsを紹介します。

実際に、Teamsによる会議ホストのトラフィック検証を行い、Teamsの会議ホスト側で、「ビデオの着信をオフにする」を設定し、参加者のカメラをOFFに設定することで、大幅なネットワークトラフィックの軽減効果があることを検証しました。

是非、この機会にお試しいただき、快適なりモートワークを実施していただけると幸いです。

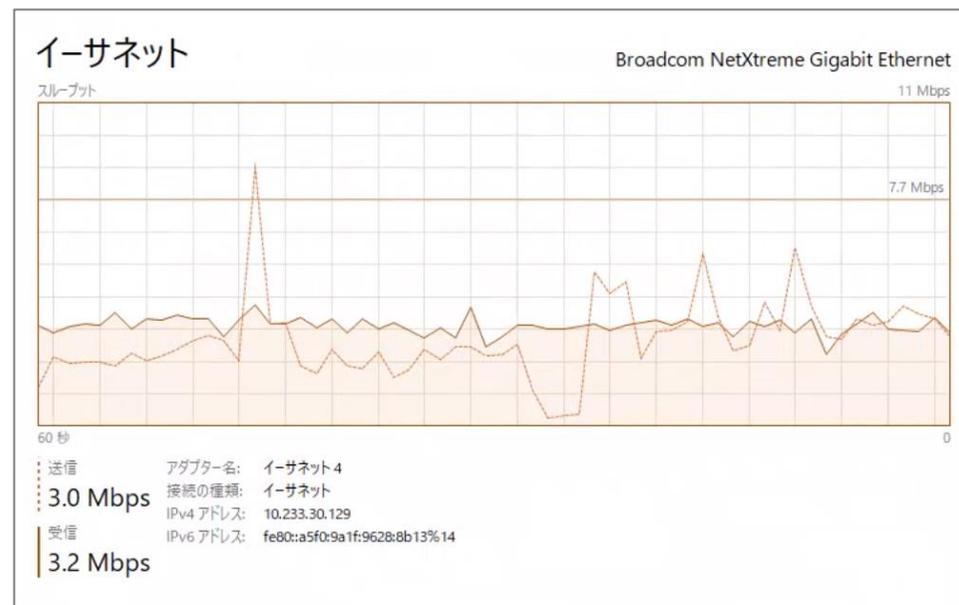


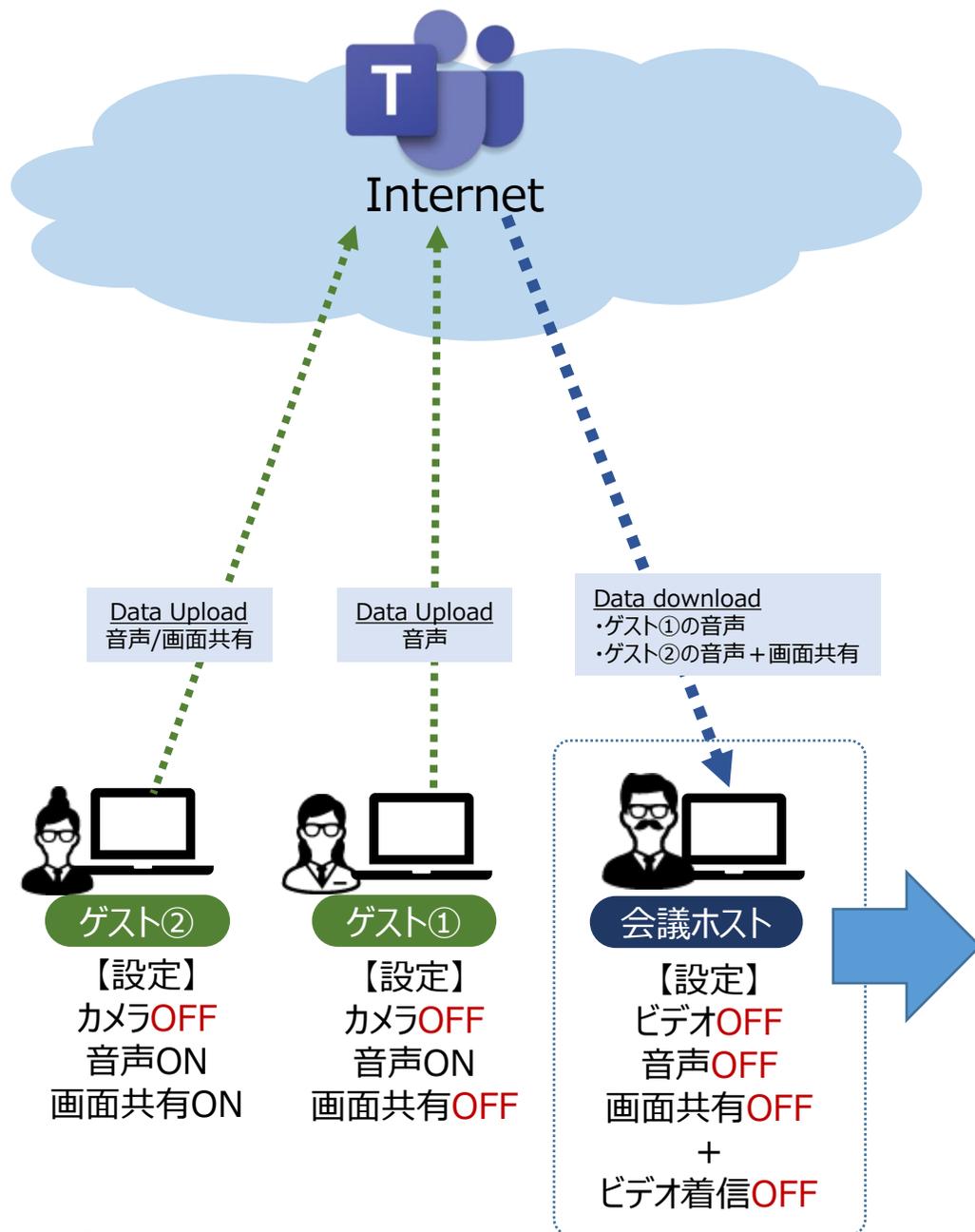
■ Teams会議参加者の設定

| | カメラ | マイク | 画面共有 | ビデオ着信 |
|-------|-----|-----|------|-------|
| 会議ホスト | OFF | OFF | OFF | — |
| ゲスト① | ON | ON | OFF | — |
| ゲスト② | ON | ON | ON | — |

■ Teams会議ホストのNWトラフィックを計測した結果

ゲスト①とゲスト②のビデオ、音声を常にデータダウンロードしている状況のため、会議ホストのNW（受信スループット）は常に高スループットとなり、負荷がかかっている状態。



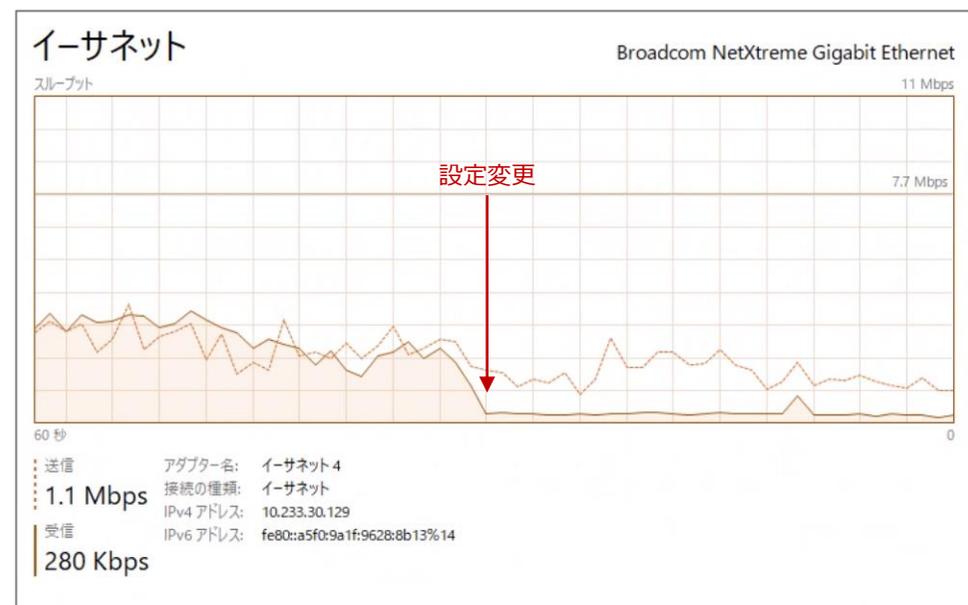


Teams会議参加者の設定

| | カメラ | マイク | 画面共有 | ビデオ着信 |
|-------|-----|-----|------|-------|
| 会議ホスト | OFF | OFF | OFF | OFF |
| ゲスト① | OFF | ON | OFF | — |
| ゲスト② | OFF | ON | ON | — |

Teams会議ホストのトラフィックを計測した結果

会議参加者全員のビデオをOFFにし、会議ホストのビデオ着信をOFFに変更したことで、会議ホスト側のNW（受信スループット）は大幅に軽減。また、ゲスト②が画面共有しても、トラフィックに大きな負荷影響はでなかった。



検証結果によるネットワーク軽減方法

Teams会議でのトラフィックの検証結果にて、カメラを使用したビデオ通信に高いトラフィック負荷がかかることから、可能な範囲でビデオ会議ではなく、音声会議で実施することが望ましい。
その際は、①「カメラをOFF」、②「ビデオの着信をオフにする」を設定することで、インターネット経由でのビデオ受診(ダウンロード)を止め、ネットワーク負荷を大幅に軽減し、ストレスのないTeamsでのWeb会議を行うことが可能となります。



会議参加後は以下の設定を試してください。

- ①「カメラをOFF」に設定
- ②「その他の操作」から「ビデオの着信をオフにする」を選択

本設定は、動作を保証するものではありません。
また、本設定の使用に関連して生じたあらゆる損害等については一切の責任を負いかねますので、予めご了承ください。

※Microsoftは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。